

(表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳			
DA福井	(給禄)	(姓名)	(履歴)
A0143-01317.003	一先御代ト記ハ指貞享三年ヨリ宝永七年迄廿五ヶ年之間		
	一当御代ト記ハ宝永七年七月以来也		
	已上		
	高貳万石	本多大藏	養父孫太郎代四万石半知 享保二年孫太郎跡知被下
	高四千廿五石 外千石与力知	酒井丹下	父玄蕃代八千五十石半知、但[二千二百五十石与力知、千七百七十五石拝知ノ内]減 元禄十年玄蕃家督被下[与力知共][此以後自分百人扶持ハ上ル]
	高四千五百石 外千石与力知宝永六年被附下	粕伊勢	父奎代九千石半知、但[三千石与力知、千五百石拝知ノ内]減 元禄十六年奎跡知被下
A0143-01317.004	高三千五百廿五石 外千石与力知元禄十六年被附下	芦田右衛門	自分代七千五十石半知、但[千五十石与力知、二千四百七十五石拝知ノ内]減
	高貳千五百石	本多修理	養父[実ハ兄]勘解由代五千石半知[与力知無之] 元禄九年勘解由跡知被下、自分知三百石ハ上ル
	高貳千百七十五石	稲葉采女	父采女代四千三百五十石半知、但[千五十石与力知、千百廿五石拝知ノ内]減 元禄二年父采女跡知被下
		[アキ]	
		[アキ]	
	高三千石	松平主馬	父主馬代六千石半知、但[二千二百五十石与力知、七百五十石拝知ノ内]減 元禄九年父主馬跡知被下、其以後隠居、家督嫡子庄右衛門、二男九郎左衛門兩人ニ被下処、兄弟共ニ病死仕二付、正徳三年本知無相違重而主馬ニ被下
A0143-01317.005	高貳千六百石	笹治尚膳	父大学代七千貳百石内[四千石与力知タル故並ノ通半知ニ被仰付候而ハ、自分知最前ヨリ返シ候ニ付本知ノ分、三千百石被下置] 元禄十六年大学跡知此通被下、五百石ハ弟主節ニ被下
	高千九百七十五石 外五百石御城代与力知同七年被附下	本多民部	父作太夫代五千石半知貳千五百石、但[千五十石与力知、千四百五十石拝知ノ内]減、右与力知並ノ通高ノ都合ニ被入半減ニ被成下候へ共、近年御役二付被附候与力知二候へハ其分五百廿五石差上度旨、至元禄七年作太夫願二付高如此減 宝永四年作太夫跡知被下
	高千五百七十五石	有賀小右衛門	養祖父[実ハ父]孫左衛門代三千五百五十石半知千七百七十五石、但[千五十石与力知、七百廿五石拝知ノ内]減、外二千石御城代与力知ハ高二不入、此家督宝永七年千貳百七十五石養父[実兄]庄助ニ被下三百石ハ小右衛門、貳百石ハ弟一郎右衛門ニ被下 正徳元年庄助跡知被下、自分知共ニ都合此通ニ被成下
	高千三百五十石	酒井与三左衛門	養祖父[実ハ父]与三左衛門代千三百石半知六百五十石、元禄二年千石御加増、此跡知宝永二年千三百五十石養父[実ハ兄]与三兵衛ニ被下、三百石当与三左衛門ニ被下、同七年正月与三兵衛御城代被仰付節貳百石御加増都合千五百五十石宝永七年十月与三兵衛跡知被下、貳百石ハ酒井六郎右衛門ニ被下、当与三左衛門ニ被下来候三百石ハ上ル
		[アキ]	
		[アキ]	
△高千石余之分			
A0143-01317.005	高千七拾五石	松原多膳	祖父右衛門代貳千五百拾石半知、但[千五十石与力知、廿五石拝知ノ内]減、此家督元禄十年父ハ左衛門ニ被下正徳元年父ハ左衛門家督被下
	高千五十石	牧野清兵衛	養父[実ハ祖父]主殿代貳千百石半知、但[六百石与力知、四百五十石拝知ノ内]減 元禄十三年主殿跡知被下
		[アキ]	
A0143-01317.005	高千石	菅沼与一郎	父市左衛門代貳千石半知、但[与力知無之] 元禄十二年市左衛門跡知被下

松平文庫892 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳(A0143-01317)

A0143-01317-001 (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳
DA福井 (給禄)

	(姓名)	(履歴)
高千石	太田三弥	祖父三弥代貳千石半知、但[五百石与力知、五百石拝知ノ内]減、此跡知宝永六年養父三弥二被下 享保五年養父三弥家督被下
先御代跡知ノ時高減		
高千石	佐野左京	祖父小十郎代貳千七百石内[千五百石与力知タル故並ノ通半減二被仰付候ヘハ、自分知最前ヨリ返シ候ニ付本知ノ分千二百石被下]、此家督元禄七年千石養父又太郎二被下、貳百石其弟庄九郎二被下 享保六年養父又太郎家督被下
当御代御加増被成下		
高千石	大谷助六	自分代千八百石半知九百石、正徳三年百石御加増
両御代御加増被下		
高千石	荻野孫右衛門	自分代五百石半知貳百五十石、元禄元年百石御加増、同十二年百石御加増、同十四年五十石御加増、正徳元年三百石御加増、同四年貳百石御加増
当御代被召出 【初被召出以年月先ニ記】		
	[アキ]	
	[アキ]	
△高九百石以下之分		
高九百石	岡部左膳	養父新九郎代千八百石半知、但[六百石与力知、三百石拝知ノ内]減 元禄十年新九郎家督被下
先御代御加増ニ付本知ニ被成下		
高九百石	皆川多左衛門	父多左衛門代千石半知五百石[元禄七年三百石、同十三年貳百石]御加増都合千石 宝永七年父多左衛門跡知此通被下、百石ハ第三左衛門二被下
	[アキ]	
高八百七拾五石	高田小左衛門	祖父[実ハ父]小左衛門代千七百五十石半知、但[七百五十石与力知、百廿五石拝知ノ内]減、此家督其節養父[実ハ兄]小左衛門二被下 宝永三年養父小左衛門跡知被下
高八百五拾石	酒井十之丞	祖父[実ハ父]縫殿代千七百石半知、此跡知元禄十年養父[実ハ兄]茂左衛門二被下 正徳元年茂左衛門跡知被下
	[アキ]	
高六百五十石	多賀谷鞠負	養父[実ハ祖父]權太夫代千三百石半知、外[御留守居与力知三百石ハ高二不入] 元禄十六年權太夫跡知被下
高六百五十石	中川主膳	父主殿代千三百石半知 正徳二年主殿家督被下
	[アキ]	
高六百石	水谷織部	父織部代千貳百石半知 宝永四年父織部家督被下
先御代御加増ニ而六百石ニ被成下		
高六百石	波々伯部八左衛門	養父小右衛門代三百五十石半知百七十五石[元禄元年百廿五石御加増、同三年三百石御加増] 正徳元年小右衛門家督被下
	[アキ]	

松平文庫892 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳(A0143-01317)

A0143-01317-001 DA福井	(表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳 (給禄)	(姓名)	(履歴)
	高五百五十石	松原角左衛門	父三郎兵衛代千百石半知 宝永三年三郎兵衛跡知被下
A0143-01317-002	高五百貳十五石	笹治権右衛門	父弥次兵衛代千五十石半知 元禄三年弥次兵衛跡知被下
		[アキ]	
	△高五百石之分		
	元高千石半減 面々		
	高五百石	永見治部右衛門	自分代千石半知
	高五百石	恒岡安左衛門	自分代千石半知
	高五百石	毛受孫兵衛	父小三郎代千石半知 元禄三年小三郎跡知被下
	高五百石	本多主殿	父五郎右衛門代千石半知 宝永七年五郎右衛門家督被下
	先御代跡知ノ時高減		
	高五百石	永見惣右衛門	祖父淡路代千三百石半知六百五十石、此家督其節父藤太夫二被下 元禄十四年藤太夫跡知此通被下、残百五十石御扶持二被直弟吉三郎二被下
	先御代御加増二而五百石二被成下 面々		
	高五百石	永見右近	養父縫殿代五百石半知貳百五十石[元禄十一年五十石御加増、宝永三年貳百石御加増]都合五百石 享保五年縫殿家督被下
	高五百石	水野善左衛門	自分代六百石半知三百石、宝永五年貳百石御加増
	先御代新規二被下		
	高五百石	松平源太夫	元禄十年父主馬跡知兄主馬へ被仰出節、兄主馬自分拝知千石ノ内此通被下五百石ハ上ル
	先御代新知并御加増被下		
	高五百石	菅沼与三	元禄四年御小姓二被召出並ノ御擬作被下 元禄八年新知百五十石被下、同十五年祖母知照院御扶持方ヲ貳百五十石ニ直シ都合四百石二被成下、宝永七年百石御加増
	先御代新知御加増被下、当御代御加増被成下		
	高五百石	林八右衛門	貞享四年新知三百石被下、元禄十二年百石御加増、正徳三年百石御加増
A0143-01317-003	当御代新規拝知被下 面々		
	高五百石	宇都宮治部左衛門	元禄三年被召出御扶持方被下処 正徳二年被下之
	高五百石	嶋田宇右衛門	元禄十年御小姓二被召出、其以後新知御加増共ニ貳百石被下処 享保元年為名字相続此通被下
		[アキ]	
		[アキ]	

A0143-01317_001 (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳

DA福井 (給禄) (姓名) (履歴)

			[アキ]
			[アキ]
			[アキ]
			[アキ]
			[アキ]
△高四百石之分			
元高八百石半減 面々			
高四百石	山田多仲	父太郎左衛門代八百石半知 宝永七年太郎左衛門家督被下	
高四百石	海福瀬左衛門	養父瀬左衛門代八百石半知 正徳元年養父瀬左衛門家督被下	
先御代跡知ノ時高減スル 面々			
高四百石	稲垣安右衛門	養父安右衛門代千石半知五百石、外[御留守居与力知三百石ハ高二不入] 元禄元年養父安右衛門跡知被下百石ハ減	
高四百石 外四百石町与力知享保二年被附下	大宮彦右衛門	父彦右衛門代千石拝知五百石 宝永二年父彦右衛門跡知此通被下、百石ハ弟海福忠左衛門ニ配知被下	
先御代御加増二而四百石ニ被成下			
高四百石	高田孫左衛門	父金太夫代六百石半知三百石、元禄十年百石御加増 正徳五年金太夫家督被下、自分御扶持御合力銀ハ上ル	
当御代御加増被下			
A0143-01317_003	高四百石	大関新五左衛門	養父助左衛門代四百石半知貳百石、此家督其砌被下 正徳四年百五十石御加増、享保二年五十石御加増
先御代新知被下、当御代御加増被成下			
高四百石	並河市九郎	元禄十二年御小姓ニ被召出並ノ御擬作被下 宝永六年新知百五十石被下、正徳二年百五十石御加増、享保二年百石御加増	
			[アキ]
			[アキ]
			[アキ]
△高三百五十石之分			
元高七百石半減 面々			
高三百五十石	東郷三郎右衛門	父仁右衛門代七百石半知 元禄五年仁右衛門跡知被下	
高三百五十石	富永七郎右衛門	祖父新左衛門代七百石半知、此家督元禄二年父新左衛門ニ被下 享保五年父新左衛門家督被下	

[A0143-01317.001](#) (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳
DA福井 (給禄)

		(姓名)	(履歴)
先御代御加増二而三百五十石二被成下 面々			
高三百五十石	市村勘右衛門	養父[実ハ祖父]勘右衛門代五百石半知貳百五十石[外大組与力知三百石ハ高二不入]、元禄元年百石御加増 元禄十六年養父勘右衛門跡知被下	
高三百五拾石	松原善左衛門	自分代四百石半知貳百石、宝永三年百五十石御加増	
高三百五拾石	渡辺権左衛門	養父十郎左衛門代五百石半知貳百五十石、元禄元年百石御加増 正徳二年十郎左衛門跡知被下	
両御代御加増被下			
高三百五十石	村上喜内	父三太夫代四百石半知貳百石、元禄五年五十石御加増、正徳三年百石御加増 享保三年三太夫跡知被下、但[前方より御小姓自分拝知百石ハ上ル]	
	[アキ]		
先御代御加増被下			
高三百貳十五石	小川治兵衛	祖父治兵衛代四百五十石半知貳百廿五石、元禄元年百石御加増、此家督宝永三年父与右衛門二被下 享保六年与右衛門跡知被下	
	[アキ]		
△高三百石之分			
元高六百石半減			
高三百石	榊原六右衛門	曾祖父[実ハ祖父]十郎左衛門代高六百石半知[外大組与力知三百石ハ高二不入]、此家督其砌祖父助左衛門二被下、正徳三年助左衛門家督養父[実ハ兄]十郎左衛門二被下 享保三年養父十郎左衛門跡知被下[自分御切米御扶持ハ上ル]	
先御代跡知ノ時高減			
高三百石	奈良左近右衛門	養父左近右衛門代七百石半知 元禄元年養父左近右衛門跡知被下五十石減	
先御代新知被下 面々			
高三百石	美濃部半七	父半七代千石半知五百石ノ処、死後当半七幼年故御扶持方二被成置 宝永四年此通被下	
高三百石	赤宇津三右衛門	父織部元禄十四年新知此通被下 正徳五年織部跡知被下、自分拝知百石ハ上ル	
先御代新知并御加増被下			
高三百石	下山清左衛門	延宝八年御小姓二被召出並ノ御擬作被下 元禄十年新知百石被下、同十五年百石御加増、宝永六年百石御加増	
当御代御加増被下			
高三百石	飯田多宮	養父治左衛門代六百石半知三百石ノ処、元禄十六年百五十石二被減、正徳三年如元被成下 享保四年治左衛門家督被下	
当御代新規被召出			
高三百石	大道寺孫九郎	享保二年此通被下	
A0143-01317.011	[アキ]		

A0143-01317-001 (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳

DA福井 (給禄) (姓名) (履歴)

		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
	両御代御加増被下		
	高貳百七十五石	井上半太夫	自分代貳百五十石半知百貳十五石、元禄四年五十石御加増、元禄十四年五十石御加増、正徳五年五十石御加増
	先御代被召出		
	高貳百六十石	堤五一郎	最前清浄院様ニ相勤、祖父[実ハ父]安左衛門元禄十二年被召出拝知此通被下、此跡知正徳二年養父[実ハ兄]忠左衛門ニ被下 享保二年忠左衛門跡目被下
		[アキ]	
	△高貳百五十石之分		
	元高五百石半減 面々		
	高貳百五十石	西尾源太左衛門	自分代五百石半知
	高貳百五十石	出淵平兵衛	養父[実ハ兄]平兵衛代五百石半知 宝永七年養父平兵衛家督被下、自分御切米御扶持ハ上ル
	高貳百五十石	渥美新右衛門	父新右衛門代五百石半知[外三百石町与力知高二不入] 正徳元年父新右衛門家督被下
	高貳百五十石	下山半左衛門	父半左衛門代五百石半知 正徳三年父半左衛門家督被下
A0143-01317-012	高貳百五十石	杉田小平治	養父五太夫代五百石半知 正徳三年養父五太夫家督被下
	高貳百五十石	山本源左衛門	父源左衛門五百石半知 正徳五年父源左衛門跡知被下
	高貳百五十石	長谷部六右衛門	祖父六右衛門代五百石半知、其嗣拝知父六右衛門ニ被下 享保二年父六右衛門家督被下
	高貳百五十石	太田三郎兵衛	祖父三右衛門代五百石半知、此家督元禄六年養父三右衛門ニ被下 享保三年父三右衛門家督被下
	先御代被召返 面々		
	高貳百五十石	熊谷小兵衛	養父[実ハ兄]小兵衛拝知五百石、貞享三年御暇被下処、翌年被召返半知被下 正徳五年養父小兵衛家督被下
	高貳百五十石	柘植忠太郎	養父猪右衛門拝知五百石、貞享三年御暇被下処、元禄二年被召返半知被下 享保六年猪右衛門拝知被下
	先御代新知并御加増被下		
	高貳百五十石	江口次郎兵衛	貞享元父作左衛門跡目御扶持方被下、以後御切米被下 宝永二年新知百五十石被下、同六年百石御加増
		[アキ]	

A0143-01317.001 DA福井	(表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳		
	(給禄)	(姓名)	(履歴)
	両御代御加増被下		
	高貳百五十石	鈴木忠右衛門	自分代貳百石半知百石〔元禄五年五十石御加増、正徳三年百石御加増〕
	当御代御加増被下		
	高貳百五十石	鈴木彦太夫	養父彦太夫代三百石半知百五十石 元禄十年父彦太夫跡知被下〔自分御扶持御合力銀ハ上ル〕、享保三年百石御加増
		〔アキ〕	
		〔アキ〕	
		〔アキ〕	
		〔アキ〕	
		〔アキ〕	
		〔アキ〕	
		〔アキ〕	
		〔アキ〕	
A0143-01317.013	△高貳百石之分		
	元高四百石半減 面々		
	高貳百石	堀重兵衛	自分代四百石半知
	高貳百石	山元右衛門八	養父八右衛門代四百石半知 元禄二年八右衛門跡知被下
	高貳百石	国枝小一郎	父小一郎代四百石半知 元禄七年父小一郎跡知被下、自分御扶持御合力銀ハ上ル
	高貳百石	杉原十太夫	父四郎兵衛代四百石半知 元禄十年四郎兵衛家督被下
	高貳百石	堀豊左衛門	父平太夫代四百石半知 宝永元年平太夫跡知被下
	高貳百石	比企佐左衛門	養祖父佐左衛門代四百石半知、其砌家督父佐左衛門二被下 宝永七年父佐左衛門跡知被下
	高貳百石	井原源助	曾祖父番右衛門代四百石半知、此跡知其年祖父源兵衛二被下、元禄元年百石御加増、其跡目元禄四年養父源兵衛二被下、 此節百石減 享保二年養父源兵衛跡知被下
	高貳百石	長谷川仁兵衛	祖父仁兵衛代四百石半知、其砌家督父仁兵衛二被下 享保二年父仁兵衛家督被下
	高貳百石	三沢助次郎	父甚右衛門代四百石半知 享保五年甚右衛門跡知被下
	高貳百石	葛巻加右衛門	養祖父治部右衛門代四百石半知、此家督元禄十年父治部右衛門二被下 享保六年父治部右衛門家督被下
	先御代跡知ノ時高減 面々		
	高貳百石	国枝直右衛門	祖父七之丞代七百石半知三百五十石、其砌嫡子牛之助二家督被下、牛之助跡知其年其第六太夫二貳百五十石被下百石ハ減 宝永二年父六太夫跡知此通被下五十石減
	高貳百石	荻野四郎右衛門	祖父〔実ハ父〕治部左衛門代七百石半知三百五十石、此家督元禄十五年養父〔実兄〕彦次右衛門二貳百石、四郎右衛門二百五十石被下 宝永元年彦次右衛門跡目此通被下、自分知ハ上ル

A0143-01317-001 DA福井	(表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳		
	(給禄)	(姓名)	(履歴)
	高貳百石	小栗八郎兵衛	祖父八兵衛代五百石半知貳百五十石、元禄元年百石御加増、此家督父五郎太夫二被下 正徳二年五郎太夫家督此通被下、百五十石ハ弟忠七二被下
A0143-01317-014	先御代被召返		
	高貳百石	千本藤左衛門	養父長右衛門拝知四百石、貞享三年御暇被下処、翌年被召返半知被下 宝永六年長右衛門跡知被下
	先御代御加増被下 面々		
	高貳百石	土屋十郎右衛門	父甚五兵衛代三百石半知百五十石、元禄二年五十石御加増 元禄八年甚五兵衛跡知被下
	高貳百石	加賀九郎右衛門	養父藤左衛門代三百石半知百五十石、元禄五年貳百石御加増都合三百五十石 宝永六年藤左衛門跡知此通被下、此節百五十石ハ被減、[自分御切米御扶持ハ上ル]
	高貳百石	堀江伝七	祖父[実ハ父]源左衛門代百五十石並ノ通百石二被成下、元禄六年五十石御加増、同九年五十石御加増、此家督享保元年養父[実ハ兄]伝左衛門二被下 享保四年伝左衛門跡知被下
	先御代新知并御加増被下		
	高貳百石	落合善兵衛	最前新番御切米御扶持被下 元禄元年新知百石、同九年五十石、宝永三年五十石御加増
	先御代配知被下 面々		
	高貳百石	杉田段七	宝永六年父五郎兵衛配知被下
	高貳百石	酒井六郎右衛門	宝永七年養父与三兵衛配知被下
	高貳百石	有賀市郎右衛門	宝永七年父孫左衛門配知被下
	当御代家督ノ時高減		
	高貳百石	荒川宗右衛門	曾祖父十右衛門代五百石半知貳百五十石、元禄元年百石御加増、此家督宝永三年祖父十右衛門二被下、其跡目正徳二年養父右衛門太二被下 享保四年養父右衛門太病氣二付此通被下百五十石ハ上ル
		[アキ]	
	当御代御加増被下 面々		
	高貳百石	飯沼九太夫	父官兵衛代四百石半知貳百石ノ処、宝永四年百石二被減、正徳二年御加増如元被成下 享保二年官兵衛家督被下、自分御切米御扶持ハ上ル
	高貳百石	海福勘助	養父猪兵衛代三百石半知百五十石ノ処、宝永二年百石二被減、正徳元年百石御加増 享保二年猪兵衛家督被下
A0143-01317-015	高貳百石	宮北十郎左衛門	養父長左衛門代貳百石半知百石 元禄六年長左衛門家督被下、正徳五年五十石、享保五年五十石御加増
	高貳百石	有賀玄哲	自分代三百石半知百五十石、正徳元年五十石御加増
	高貳百石	岡部玄伯	父高伯代三百石半知百五十石 元禄四年高伯跡知被下、正徳元年五十石御加増
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	

(表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳

DA福井 (給禄) (姓名) (履歴)

		[アキ]	
		[アキ]	
	当御代被召出 面々		
高貳百石	梅田段右衛門	享保二年此通被下	
高貳百石	真田五郎兵衛	父源太左衛門正徳四年被召出此通被下 享保六年源太左衛門家督被下	
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
	△高百七拾五石之分		
	元高三百五十石半減 面々		
高百七拾五石	上月武左衛門	養父八郎左衛門代三百五十石半知 宝永二年八郎左衛門家督被下、自分御切米御扶持ハ上ル	
高百七拾五石	今村段右衛門	父段右衛門代三百五十石半知 宝永二年父段右衛門家督被下、自分御扶持御合力銀ハ上ル	
A0143-01317-018	高百七拾五石	川瀬次太夫	父治太夫代三百五十石半知 正徳五年父治太夫家督被下
	先御代御加増被下		
高百七拾五石	本多九太夫	祖父十郎兵衛代貳百五十石半知百廿五石、此家督元禄六年養父十郎兵衛二被下、正徳元年五十石御加増 享保六年養父十郎兵衛家督被下	
	先御代被召出并御加増被下		
高百七十五石	河津善太夫	最前清浄院様ニ相勤、父善太夫、元禄十二年被召出拝知百廿五石被下、宝永三年五十石御加増 正徳四年父善太夫跡知被下	
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
	△高百五拾石之分		
	元高三百石半減 面々		
高百五十石	秋田三五左衛門	自分代三百石半知	

松平文庫892 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳(A0143-01317)

(表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳

DA福井 (給禄) (姓名) (履歴)

高百五十石	大関五郎右衛門	父五郎右衛門代三百石半知 元禄二年父五郎右衛門家督被下
高百五十石	藤田加左衛門	養父加左衛門代三百石半知 元禄三年養父加左衛門跡知被下
高百五十石	津田源之丞	父源之丞代三百石半知 元禄六年父源之丞家督被下
高百五十石	築田太郎太夫	父太郎太夫代三百石半知 元禄六年父太郎太夫家督被下
高百五十石	大藤治兵衛	祖父[実ハ父]金左衛門代三百石半知、此家督元禄元年養父[実兄]金左衛門二被下 元禄十一年養父金左衛門跡知被下
高百五十石	蠣江刑部右衛門	父刑部右衛門代三百石半知 元禄十三年父刑部右衛門跡知被下、自分知百石ハ上ル
高百五十石	荒川助右衛門	養父惣兵衛代三百石半知 元禄十五年養父惣兵衛跡知被下
高百五十石	石原平右衛門	父平右衛門代三百石半知 宝永二年父平右衛門跡知被下
高百五十石	堀又右衛門	父又右衛門代三百石半知 正徳元年父又右衛門家督被下
高百五十石	原平左衛門	養父平左衛門代三百石半知 正徳二年養父平左衛門跡知被下
高百五十石	大井田角右衛門	養父新九郎代三百石半知 正徳二年新九郎跡知被下
高百五十石	鈴木又左衛門	祖父宇左衛門代三百石半知、此家督其年父宇左衛門二被下 正徳四年父宇左衛門家督被下
高百五十石	林又左衛門	祖父又左衛門代三百石半知、此家督元禄六年養父又四郎二被下 正徳四年又四郎跡知被下
高百五十石	栃屋半右衛門	祖父半右衛門代三百石半知、此家督元禄九年父半右衛門二被下 正徳五年父半右衛門跡知被下
高百五十石	長谷川武右衛門	祖父八郎右衛門三百石半知、此家督元禄十一年父八郎右衛門二被下 享保元年父八郎右衛門跡知被下
高百五十石	東新五右衛門	養祖父新五右衛門代三百石半知、此跡知元禄二年父新五右衛門二被下 享保元年父新五右衛門跡知被下
高百五十石	岩上楫太夫	父楫太夫三百石半知 享保二年父楫太夫家督被下
高百五十石	八田金三郎	祖父金右衛門代三百石半知、其嗣家督父金右衛門二被下 享保二年父金右衛門跡知被下
高百五十石	八木平六	養父平六代三百石半知 享保二年養父平六家督被下
高百五十石	山名喜平次	父次郎右衛門代三百石半知 享保三年次郎右衛門家督被下
高百五十石	根来左助	祖父半兵衛代三百石半知、此家督元禄十二年養父清太夫二被下 享保四年清太夫家督被下
[アキ]		
先御代跡知ノ時高減		
高百五十石	大谷儀左衛門	父儀左衛門代四百石半知貳百石 元禄七年父儀左衛門跡知此通被下五十石減
[アキ]		

(表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御振作被下帳
 A0143-01317-001 (給録) (姓名) (履歴)

	先御代跡知之時高減量而御加増被下		
	高百五十石	堀新左衛門	父新左衛門代貳百石半知百五十石 貞享四年父新左衛門跡知百石被下、享保三年五十石御加増
A0143-01317-018	最前貳百石取半知百石之处、以後先御代御加増二而百五十石二被成下 面々		
	高百五十石	浅見徳右衛門	父徳右衛門代貳百石半知、元禄元年百石御加増 元禄四年父徳右衛門跡知此通被下、五十石ハ上ル
	高百五十石	山中久兵衛	父久兵衛代貳百石半知、元禄十三年五十石御加増 宝永二年父久兵衛跡知被下、自分御扶持御合力銀ハ上ル
	高百五十石	毛利与七	祖父与七代貳百石半知、元禄三年五十石御加増、此家督同六年養父七左衛門二被下 宝永三年七左衛門跡知被下
	高百五十石	井原丞助	父丞助代貳百石半知、元禄八年五十石御加増 宝永七年父丞助家督被下
	高百五十石	木内甚兵衛	父甚兵衛代貳百石半知、元禄六年五十石御加増 宝永七年父甚兵衛跡知被下
	高百五十石	熊野覚右衛門	養父覚右衛門代貳百石半知、元禄四年五十石御加増 元禄元年養父覚右衛門家督被下、自分御扶持御合力銀ハ上ル
	高百五十石	中村八太夫	養父八太夫代貳百石半知、元禄十五年五十石御加増 正徳二年養父八太夫跡知被下
	高百五十石	松江善兵衛	祖父[実ハ父]善兵衛代貳百石半知、貞享四年五十石御加増、此家督宝永六養父[実ハ兄]長太夫二被下 正徳五年長太夫跡知被下、自分御切米御扶持ハ上ル
	高百五十石	水野藤兵衛	養祖父源七代貳百石半知、此家督元禄十五父藤兵衛二被下、正徳五年五十石御加増 正徳五年父藤兵衛跡知被下
	高百五十石	岡半右衛門	父三郎右衛門代貳百石半知、宝永二年五十石御加増 享保二年三郎右衛門跡知被下、自分拝知百石ハ上ル
	高百五十石	矢野右衛門作	父権平代貳百石半知、元禄六年五十石御加増 享保二年権平家督被下、自分御扶持御合力銀ハ上ル
	高百五十石	石川弥五右衛門	父甚左衛門代貳百石半知、宝永四年五十石御加増 享保二年甚左衛門家督被下
	高百五十石	剣持久右衛門	祖父久右衛門代貳百石半知、此家督元禄元父久右衛門二被下、宝永五年五十石御加増 享保三年父久右衛門家督被下
	高百五十石	大野三左衛門	父三左衛門代貳百石半知、宝永四年五十石御加増 享保三年父三左衛門跡知被下
		[アキ]	
	最前百五十石取並ノ通百石二被減、以後先御代御加増二而百五十石二被成下 面々		
	高百五十石	中村太郎左衛門	自分代百五十石取並ノ通百石二被減、但最善新番御切米御扶持被下 宝永二年五十石御加増
	高百五十石	鰐淵三郎兵衛	養父三郎兵衛代百五十石取並ノ通百石二被減、元禄六年五十石御加増 正徳元年養父三郎兵衛家督被下
	高百五十石	今村新助	養祖父伝兵衛代百五十石並ノ通百石二被減、[元禄四年五十石御加増]、此家督宝永七年六月養父伝兵衛二被下 享保五年養父伝兵衛跡知被下
A0143-01317-018	最前百石取減無之其儘被下、以後先御代御加増二而百五十石二被成下 面々		
	高百五十石	小寺作左衛門	自分代百石其儘被下、元禄四年五十石御加増
	高百五十石	中根半蔵	自分代百石其儘被下、元禄十年五十石御加増

松平文庫892 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳(A0143-01317)

A0143-01317_001 (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳
DA福井 (給禄)

		(姓名)	(履歴)
高百五十石	河崎七左衛門	父三郎助代百石其儘被下、元禄七年五十石御加増 享保二年三郎助家督被下、自分拝知百石ハ上ル	
高百五十石	大崎七太夫	養父左太夫代百石其儘被下、元禄十年五十石御加増 享保三年左太夫家督被下	
	[アキ]		
先御代被召返			
高百五十石	岩村門右衛門	父伝右衛門拝知三百石、貞享三年御暇被下処、翌年被召返半知被下 正徳元年伝右衛門家督被下	
先御代新知并御加増被下			
高百五十石	長野八太夫	最前御手廻御合力銀御扶持被下 貞享四年新知百石被下、宝永二年五十石御加増	
先御代被召出并御加増被下			
高百五十石	樋口喜左衛門	最前清浄院様二相勤 元禄十二年被召出八十石被下、宝永三年七十石御加増	
先御代新知被下			
高百五十石	加藤所左衛門	元禄十四御小姓二被仰付並ノ御擬作被下 宝永二年新知此通被下	
高百五十石	高坂武右衛門	父武右衛門代百俵七人扶持を御切米御扶持方二被成下処、元禄七年此通新知被下 宝永四年父武右衛門跡知被下、自分御擬作ハ上ル	
高百五十石	大木与五右衛門	元禄十四御小姓二被召出並ノ御擬作被下 宝永四年新知此通被下	
高百五十石	桑山十兵衛	祖父宗庵代六十人扶持半減三十人扶持ノ処、此家督正徳元年新知二被直養父権兵衛二被下 正徳五年権兵衛跡知被下	
	[アキ]		
A0143-01317_003 最前貳百石取半知百石之處、以後当御代御加増ニ而百五十石ニ被成下 面々			
高百五十石	野村一郎左衛門	自分代貳百石半知、正徳二年五十石御加増	
高百五十石	真杉所左衛門	自分代貳百石半知、正徳五年五十石御加増	
高百五十石	本多武兵衛	父武兵衛代貳百石半知百石 宝永四年父武兵衛跡知被下、[自分御扶持方ハ上ル]、享保二年五十石御加増	
	[アキ]		
	[アキ]		
最前百五十石取並ノ通百石ニ被減、以後当御代御加増ニ而百五十石ニ被成下 面々			
高百五十石	松波甚左衛門	養父桜井伝右衛門代百五十石取並ノ通百石ニ被減、其砌家督被下、自分御擬作ハ上ル 正徳三年五十石御加増	
高百五十石	永田儀太夫	祖父四郎兵衛代百五十石取並ノ通百石ニ被減、此家督正徳三年父儀太夫二被下、家督ノ時五十石御加増 正徳四年父儀太夫跡知被下	
高百五十石	河村郷右衛門	養父郷右衛門代百五十石取並ノ通百石ニ被減 元禄三年養父郷右衛門跡知被下、享保四年五十石御加増	

A0143-01317_001 (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳

DA福井 (給禄) (姓名) (履歴)

		[アキ]	
		[アキ]	
		最前百石取減無之其儘被下、以後当御代御加増二而百五十石ニ被成下	
	雨森儀右衛門	父儀右衛門代百石其儘被下 元禄六年父儀右衛門跡知被下、享保四年五十石御加増	
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
		先御代新知被下、当御代御加増被下	
	高百五十石	今立助左衛門	最前御切米御扶持被下 宝永二年新知百石被下、正徳三年五十石御加増
A0143-01317_001	高百五十石 外十人扶持其儘被下	真下宗円	自分代現米八十石、貞享三年御暇被下、翌四年被召返十人扶持被下、元禄十四新知百石被下 享保六年五十石御加増
	高百五十石	岡部元常	養父養竹代廿人扶持ヲ七人扶持ニ減、元禄三年新知百石被下 宝永七年養竹跡知被下、享保六年五十石御加増
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
		先御代配知被下、当御代御加増被下	
	高百五十石	海福忠左衛門	父大宮彦右衛門配知百石宝永五年ニ被下、自分御擬作ハ上ル 享保六年五十石御加増
		[アキ]	
		当御代配知被下	
	高百五十石	小栗平藏	祖父五郎太夫配知正徳二年養父忠七ニ此通被下 享保五年忠七跡知被下
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
		当御代新知并御加増被下	
	高百五十石	小栗九右衛門	養父九右衛門正徳元年新知百石被下、同三年五十石御加増 正徳五年養父九右衛門跡知被下

松平文庫892 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳(A0143-01317)

A0143-01317.001 (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳

DA福井 (給禄) (姓名) (履歴)

高百五十石	竹多宇左衛門	御部屋 御小姓元禄十四御切米御扶持被下 正徳元年新知百石被下、同四年五十石御加増
高百五十石	富田平藏	御部屋 御小姓元禄十四御切米御扶持被下 正徳元年新知百石被下、同四年五十石御加増
高百五十石	服部宗八	元禄五年被召出御切米御扶持被下 正徳元年新知百石被下、享保五年五十石御加増
	[アキ]	
	[アキ]	
A0143-01317.002 当御代被召出		
高百五十石	高屋源七	享保五年被召出此通被下
高百五十石	河野一郎左衛門	享保五年被召出此通被下
	[アキ]	
	[アキ]	
	[アキ]	
	[アキ]	
	[アキ]	
	[アキ]	
	[アキ]	
△高百貳拾五石之分		
元高貳百五十石半減 面々		
高百貳拾五石	河合滝右衛門	父久左衛門代貳百五十石半知 元禄四年久左衛門跡知被下
高百貳十五石	石川忠右衛門	祖父忠右衛門代貳百五十石半知、此家督宝永六年養父八左衛門ニ被下 正徳元年八左衛門跡知被下
	[アキ]	
	[アキ]	
	[アキ]	
	[アキ]	
	[アキ]	
	[アキ]	

A0143-01317-001 (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳

DA福井 (給禄) (姓名) (履歴)

A0143-01317-002 △高百石之分

最前貳百石取半知百石二被成下 面々

高百石	波々伯部九兵衛	自分代貳百石半知
高百石	粕谷伝左衛門	父彦左衛門代貳百石半知 元禄元年彦左衛門跡知被下
高百石 外二五人扶持父以来被下	横井宗右衛門	養父玄節代貳百石半知 元禄四年玄節跡知被下
高百石	飯嶋新左衛門	祖父新左衛門代貳百石半知、此家督元禄元年養父新左衛門二被下 元禄十五年養父新左衛門跡知被下
高百石	仙石庄右衛門	養父喜左衛門代貳百石半知 宝永元年喜左衛門跡知被下
高百石	勝山藤五郎	父木村七右衛門代貳百石半知 宝永五年七右衛門跡知被下
高百石	久野武太夫	父彦三郎代貳百石半知 宝永七年彦三郎家督被下
高百石	上三川太兵衛	父太兵衛代貳百石半知 正徳元年父太兵衛跡知被下
高百石	坂田七右衛門	父右近右衛門代拝知百石御切米卅石七人扶持兩様被下二付貳百石並ノ半減 正徳元年右近右衛門跡知被下
高百石	鱸九郎右衛門	父市郎左衛門代貳百石半知 正徳元年一郎左衛門家督被下
高百石	坂田助右衛門	祖父助右衛門代貳百石半知、此家督其嗣父助右衛門二被下 正徳元年父助右衛門家督被下
高百石	周防七平	父猪左衛門代貳百石半知 享保元年猪左衛門家督被下、自分御擬作ハ上ル
高百石	坂井久作	父善八代貳百石半知 享保四年善八跡知被下
高百石	塩谷孫四郎	祖父又左衛門代貳百石半知、此家督正徳四年養父又左衛門二被下 享保四年養父又左衛門跡知被下

[アキ]

最前百五十石取並ノ通百石二被減 面々

高百石	中村政右衛門	自分代百五十石取減
高百石	矢野伝左衛門	自分代百五十石取減

A0143-01317-004 高百石 立岩長右衛門 自分代百五十石取減

高百石 円乗新兵衛 自分代百五十石取減

高百石
新番 国分三右衛門 自分代百五十石取減高百石 松尾源五左衛門 養父新助代百五十石取減
元禄十二年新助跡知被下高百石 日比野源右衛門 父八兵衛代百五十石取減
元禄十五年八兵衛跡知被下

松平文庫892 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳(A0143-01317)

(表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳

DA福井 (給禄) (姓名) (履歴)

高百石	加藤伝内	父武太夫代百五十石取減 宝永元年武太夫跡知被下
高百石	三岡次郎左衛門	父助右衛門代百五十石取減 宝永四年助右衛門家督被下
高百石	横山源次郎	父藤八代百五十石取減 宝永七年藤八家督被下、正徳元兵法ノ師ニ付御取立ノ席御免
高百石	松田弥一右衛門	父半兵衛代百五十石取減 宝永七年半兵衛家督被下
高百石	岡部五郎兵衛	父半兵衛代百五十石取減 宝永七年半兵衛跡知被下
高百石	坂部三五右衛門	父八左衛門代百五十石取減 正徳元年八左衛門跡知被下
高百石	吉田五左衛門	父五左衛門代百五十石取減 正徳元年父五左衛門家督被下
高百石	本多圭右衛門	養父門左衛門代百五十石取減 正徳三年門左衛門跡知被下、自分御擬作上ル
高百石	高村四郎左衛門	養父源四郎代百五十石取減 正徳三年源四郎願ニ付源四郎拝知被下
高百石	皆川与三右衛門	祖父与一右衛門代百五十石取減、此家督正徳三年養父[実ハ兄]与一右衛門ニ被下 享保元年養父与一右衛門跡知被下
高百石	渋谷五郎右衛門	父与五左衛門代百五十石取減 享保二年与五左衛門家督被下
高百石	林藤兵衛	父十兵衛代百五十石取減 享保二年十兵衛家督被下、自分御擬作上ル
高百石	武曾伝九郎	父権左衛門代百五十石取減 享保六年権左衛門家督被下、自分拝知百石上ル
高百石 新番	塚田助左衛門	父喜兵衛代百五十石減 正徳元年喜兵衛家督被下、自分御扶持ハ上ル
[アキ]		
A0143-01317_003 最前百五十石取半知七十五石ニ被減処、当御代御加増百石ニ被成下		
高百石	高橋伴右衛門	父羽嶋茂兵衛代百五十石取半知七十五石 宝永元年茂兵衛跡知被下、[自分御擬作上ル]、正徳三年廿五石御加増
[アキ]		
最前より百石取減無之其儘被下置 面々		
高百石	奈良八太夫	自分代
高百石	脇田奥右衛門	父奥右衛門代 元禄二年父奥右衛門跡知被下
高百石	中野弥五右衛門	祖父宗兵衛代、其砌家督父八右衛門ニ被下 元禄四年八右衛門跡知被下
高百石	今枝甚五兵衛	養父林源助代 元禄六年源助跡知被下
高百石	四王天又兵衛	父又兵衛代 元禄十五年父又兵衛跡知被下
高百石	堀庄左衛門	父武左衛門代 宝永三年武左衛門跡知被下

(表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳

DA福井 (給禄) (姓名) (履歴)

高百石	恩田儀兵衛	祖父儀兵衛代、其砌家督養父喜右衛門二被下 宝永四年喜右衛門家督被下
高百石	榎並左次右衛門	父左次右衛門代 宝永四年父左次右衛門家督被下
高百石	小栗与左衛門	父勘兵衛代 宝永五年勘兵衛跡知被下
高百石	門野左五左衛門	養父九右衛門代 宝永五年九右衛門跡知被下
高百石	広田加左衛門	父三右衛門代、清浄院様御代父内御取立二候へ共、加左衛門兵法ノ師二付、家督ノ月御取立ノ席御免 正徳三年三右衛門家督被下、自分御扶持方ハ上ル
高百石	岡嶋加左衛門	祖父勘兵衛代、此家督正徳三年養父三太夫二被下 正徳三年三太夫跡知被下
高百石	稲生八郎右衛門	養父八郎右衛門代 正徳四年養父八郎右衛門家督被下
高百石	矢嶋左太夫	養祖父左太夫代、此家督元禄十五年父左太夫二被下 享保二年父左太夫跡知被下
高百石	成瀬平左衛門	曾祖父平左衛門代、此家督元禄二祖父平左衛門二被下、其家督享保三養父甚兵衛二被下 享保四年養父甚兵衛跡知被下
高百石	河合門三郎	祖父源左衛門代、此家督宝永七年養父定右衛門二被下 享保四年定右衛門跡知被下
[アキ]		
先御代跡目之時高減 面々		
高百石	寒江九左衛門	父甚右衛門代貳百石半知百石、其以後五十石御加増 元禄十五年甚右衛門跡知此通被下、五十石上ル
高百石	香西弥右衛門	養父弥右衛門代三百石半知百五十石 宝永三年養父弥右衛門跡知此通被下、五十石上ル
高百石 祖父府中 被召出	荒川彦太夫	祖父彦太夫代三百石半知百五十石、此家督其砌養父安太夫二被下 宝永五年安太夫跡知此通被下、五十石上ル
高百石	今立次太夫	祖父六右衛門代三百石半知百五十石、此家督元禄三年養父三左衛門二被下 宝永七年養父三左衛門跡知此通被下、五十石上ル
[アキ]		
先御代祖父ノ隠居知跡目被下		
高百石	小川加一郎	祖父自得跡知宝永六年二被下
[アキ]		
先御代配知被下 面々		
高百石	溝口権四郎	父市左衛門配知元禄十一年二被下
高百石	皆川三左衛門	父多左衛門配知宝永七年被下
[アキ]		
貞享三年後 先御代新知被下 面々 其禄以久ヲ先ニ配之		

A0143-01317.001 DA福井	(表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳	(給禄)	(姓名)	(履歴)
	高百石	高田 三郎左衛門	清浄院様御代御取立新番二入、其以後大御番、正徳二御取立ノ席御免 元禄四年新知被下	
	高百石	須崎 三郎右衛門	最前御小姓二被召出並ノ御擬作被下 元禄十二年被下	
	高百石	市村 五太夫	吉江以来御切米御扶持被下 宝永二年被下	
	高百石	茂呂 多右衛門	元禄四年御小姓二被召出並ノ御擬作被下 宝永四年被下	
	高百石	津田 藤蔵	貞享四御手廻二被召出御合力銀御扶持被下 宝永五年被下	
A0143-01317.002	高百石	東郷門 太夫	最前御手廻二被召出御合力銀御扶持被下 宝永五年被下	
	高百石 御取立	岸茂 左衛門	自分代五十石元禄十五年願二付御切米二被成下処、為新知被下 宝永六年被下	
	高百石	加藤 十右衛門	元禄十二御小姓二被召出並ノ御擬作被下 宝永七年被下	
	高百石 父定右衛門府中より被召出	塩谷 吉右衛門	父定右衛門延宝六年御切米御扶持被下、宝永五年新知被下 正徳二年定右衛門跡知被下	
	高百石	長谷部 喜作	父門左衛門宝永五年新知被下 享保元年門左衛門跡知被下	
	高百石 養父御取立	市橋次郎 兵衛	養父惣助宝永六年新知被下 享保二年惣助家督被下	
	高百石 養父御取立	片岡 弥一右衛門	養父武兵衛宝永六年新知被下 享保三年武兵衛家督被下	
		[アキ]		
		[アキ]		
		[アキ]		
	最前拝知取跡目之時御切米御扶持二被成下、以後当御代新知被下 面々			
	高百石	津田 弥太六	養父又蔵代貳百石半知百石、此跡目元禄五年御切米御扶持被下 正徳五年新知被下	
	高百石	平岡 金左衛門	父三五兵衛代五百石半知貳百五十石、病氣二付元禄二年一類共願申上拝知被召上、此節金左衛門二五人扶持被下、此以後御切米御扶持方二被成下 享保三年新知被下	
	高百石	小栗 治右衛門	祖父惣太夫代貳百石半知百石、此家督元禄八年養父治右衛門二被下、治右衛門跡目当治右衛門二七人扶持被下、其以後御切米御扶持被下 享保三年新知被下	
	高百石	加藤 孫八	曾祖父[実ハ祖父]武右衛門代三百石半知百五十石、其家督元禄十年養祖父牛兵衛二被下、牛兵衛跡知宝永三年養父武右衛門二被下、此跡目同六年御切米御扶持被下 享保五年新知被下	
		[アキ]		
A0143-01317.008	最前御切米御扶持取之跡目、当御代新知被下 面々			
	高百石	小木 六次郎	先御代祖父六郎兵衛新番二御取立[御切米御扶持]、此跡目養父六次郎二被下 宝永三年養父六次郎跡目被下、享保二年新知被下	
	高百石	唐沢 重助	養父安左衛門代御切米廿石三人扶持、但跡目以前より重助御小姓二被召出、宝永四年跡目之節養父ノ御擬作二増並ノ通二被成下 正徳五年新知被下	
	高百石	土屋 助七	父市兵衛元禄元被召出十人扶持被下、此跡目同十二年二被下、同十六御小姓ノ節並ノ御擬作被下 享保二年新知被下	

A0143-01317_001 (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳
DA福井 (給禄)

	(姓名)	(履歴)
	[アキ]	
	[アキ]	
	[アキ]	
	[アキ]	
当御代新知被下 面々 其禄久ヲ先ニ記之		
高百石	小林亦右衛門	御部屋方御小姓元禄十四御切米御扶持被下 正徳元年被下
高百石	佐野伊八	貞享四年御小性二被召出御切米御扶持被下 正徳元年被下
高百石	妹尾与左衛門	最前被召出御切米御扶持被下 正徳三年被下
高百石	鈴木甚五太夫	父甚五太夫貞享三年御暇被下処、元禄八年当甚五太夫御小姓二被召出 正徳三年被下
高百石	彦坂又兵衛	元禄十四御小姓被召出、其以後御手廻被仰付 正徳四年被下
高百石	高畑左助	貞享四年被召出御切米御扶持被下 正徳四年被下、但先御代元禄五年新知百五十石被下、其以後御取上御切米御扶持被下処、当御代此通重而新知被下
高百石	鈴木仁太夫	元禄十一年御取立御留守番へ入 享保二年被下
高百石	平尾新五兵衛	元禄八御取立新番二入、正徳四御書院二入御取立ノ席御免 享保二年被下
高百石	西尾忠三郎	正徳五年御小姓二被召出御切米御扶持被下 享保二年被下
高百石	国枝小助	宝永四年御小姓二被召出御切米御扶持被下 享保二年被下
A0143-01317_003	高百石	松山半左衛門
	高百石	上月豊右衛門
	高百石	大関庄七
	高百石	赤座仁右衛門
	高百石	味岡清助
	高百石	小嶋逸八
	高百石	木滑七郎右衛門
	高百石	巖田宗七
	高百石	立岩長六
	高百石	小寺豊蔵

松平文庫892 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳(A0143-01317)

A0143-01317.001 (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳

DA福井 (給禄) (姓名) (履歴)

		[アキ]	
高百石	安西梅干之助	正徳二年御取立新番二入 正徳三年被下	
高百石	山田又四郎	元禄八年御取立新番二入 正徳五年被下	
高百石	勝村三太左衛門	父儀兵衛元禄二年御取立新番二入、其家督御切米御扶持被下 享保五年被下	
		[アキ]	
高百石	馬淵亨庵	宝永五年被召出廿五石五人扶持被下 正徳二年被下	
高百石	田代養元	自分代廿人扶持ヲ十五人扶持ニ被減 正徳三年被下、但先御代貞享四年新知百石被下、其以後御取上御扶持被下処、当御代此通重而新知被下	
高百石	田代万貞	父万貞正徳三年新知被下 同年父万貞跡知被下	
		[アキ]	
		[アキ]	
A0143-01317.002		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
高七拾五石	関又十郎	自分代百五十石半知 清浄院様御代貞享元年新番二御取立	
		[アキ]	
高五拾石	安見寿碩	養父[実祖父]寿碩代貳百石半知百石 宝永五年養父寿碩跡知此通被下、五十石ハ実父寿伯ニ被下	
		[アキ]	
高四十貳石六斗九升	岸伝之丞	父宗左衛門代願上御扶持方二成候処、貞享四年又願申上本高ニ被成下 元禄十五年父惣左衛門跡知被下	

松平文庫892 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳(A0143-01317)

A0143-01317.001 (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳

DA福井 (給禄) (姓名) (履歴)

		[アキ]
		[アキ]
		[アキ]
		[アキ]
		[アキ]
A0143-01317.001	△御合力米御扶持御切米被下之分	
	御合力米半知並二被仰付	
御合力米百俵	水戸市之進	父平兵衛代貳百俵半減 元禄六年平兵衛家督被下
	最前拝知取口先御代跡目之時御扶持方二被成下	
廿人扶持	山川右膳	父齋宮代五百石半知貳百五十石 元禄五年齋宮跡目此通被下
	拝知半減、以後御扶持方二被成下	
百人扶持	浦上十左衛門	父十左衛門代拝知四百石半減貳百石ノ処、貞享四年此通被成下 宝永二年父十左衛門跡目被下
	先御代新規二御扶持方被下	
百人扶持	狛市右衛門	元禄二年被下
	当御代新規二御扶持方被下	
三十人扶持	永見左内	正徳四年被下
	是ヨリ御取立ノ衆其節徒御供歟	
	先御代新規御合力米被下 面々	
御合力米三百俵	稲葉要人	元禄十六年被下
御合力米百俵	稲葉源右衛門	元禄十六年被下
		[アキ]
	最前拝知取、高知并寄合格ノ分、当御代跡目ノ時御扶持方被成下 面々	
貳百人扶持	杉田平馬	祖父五郎兵衛代五千石半知貳千五百石、但[千五百石与力知、千石拝知ノ内]減、此家督宝永六年養父五郎兵衛二貳千石被下、其弟織衛二三百石、同段七二貳百石配知被下 正徳四年養父五郎兵衛跡目此通被下
五十人扶持	仙石市太郎	祖父権右衛門代二千石半知五百石、此跡知三百石元禄十二年父右近二被下、正徳五年貳百石御加増 享保元年右近跡目此通被下
A0143-01317.002	五十人扶持	西尾久作 父仁左衛門代二千石半知千石、但千石与力知減、此跡目兄金五郎二百人扶持被下 享保元年金五郎死後家為相統此通被下

A0143-01317_001 (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳
DA福井 (給禄)

	四十人扶持	花木石次郎	曾祖父[実ハ祖父]外記代千石半知五百石、此跡知元禄二年養祖父平太夫二百石、其弟外記二百石被下、平太夫跡知同十一年父外記二被下、自分知ハ上ル 享保三年父外記跡目此通被下
	五十五人扶持	天方八郎	祖父五郎左衛門代千石半知五百五十石、但[三百石与力知、貳百五十石拝知ノ内]減、此家督享保三年父金五右衛門二被下 享保四年金五右衛門跡目此通被下
	百人扶持	斎藤十五郎	曾祖父民部代四千石半知貳千石、但[千五百石与力知、五百石拝知ノ内]減、此跡知元禄元年嫡子民部二千五百石、其弟酒之丞二百石被下、元禄十年後ノ民部跡知祖父酒之丞二被下[自分知ハ上ル]、宝永二年酒之丞跡目百人扶持養父民部二被下 享保六年養父[実ハ兄]民部跡目此通被下
		[アキ]	
	先御代配知之跡目、当御代御扶持被成下		
	三十人扶持	杉田万吉	父織衛宝永六年祖父五郎兵衛配知三百石被下 享保六年織衛跡目此通被下
		[アキ]	
		[アキ]	
		[アキ]	
	最前拝知取、但[最前ノ拝知高次第先ニ出ス、両御代御切米等増被下品共ニ配之]□先御代跡目之時御切米御扶持ニ被成下 面々		
	十五人扶持	波々伯部十郎三郎	祖父角兵衛代六百石半知三百石、此家督元禄六年父角兵衛二被下 宝永元年跡目此通被下
	切米貳十五石五人扶持	堀孫三郎	父勘左衛門代五百石半知貳百五十石 宝永四年跡目十人扶持二被成下、当御代享保六年此通御切米被下
	十人扶持	三寺久左衛門	祖父父久左衛門代四百石半知貳百石、此跡知貞享四父久左衛門二被下、元禄十四年百石二被減 元禄十五年跡目五人扶持被下、当御代正徳四年五人扶持御加増
A0143-01317_003	切米廿五石五人扶持	西尾伝兵衛	父伝兵衛代三百石半知百五十石 元禄十三年跡目十人扶持被下、宝永四年此通被成下
	切米廿五石五人扶持	小嶋忠八	曾祖父与五右衛門代三百石半知百五十石、此家督元禄十六年其子五郎作二被下、宝永二年五郎作果候二付養父藤左衛門二名字為相続此通被下 当御代正徳三年藤左衛門跡目被下
	切米廿五石五人扶持	野路宗八	父汝謙代三百石半知百五十石 元禄十五年跡目十人扶持被下、当御代正徳五年此通被成下
	七人扶持	厚木才兵衛	父才兵衛代百石、元禄八年五十石御加増都合百五十石 宝永三年父才兵衛跡目此通被下
	五人扶持	渡辺左次郎	祖父平助元禄元新知百石、宝永二十石御加増、此跡目養父甚蔵五人扶持被下 当御代正徳元年甚蔵跡目三人扶持被下、同四年貳人扶持御加増
	切米廿五石五人扶持	安陪清兵衛	養父清兵衛代貳百石半知百石 元禄六年養父清兵衛跡目此通被下
	切米廿五石五人扶持	力丸又左衛門	養父又左衛門代貳百石半知百石 元禄十年養父又左衛門跡目此通被下
	切米廿五石五人扶持	井上孫左衛門	祖父[実ハ父]孫左衛門代貳百石半知百石、此跡知元禄二年養父[実兄]孫三郎二被下 元禄十一年孫三郎跡目此通被下
	切米廿五石五人扶持	宮下円四郎	父円四郎代貳百石半知百石 元禄四年父円四郎跡目此通被下
	切米廿五石五人扶持	金子半右衛門	養祖父[実兄]半右衛門代百五十石並ノ通百石二減、此跡目元禄十四年養父[実兄]半三郎二此通被下 宝永元年半三郎跡目被下
	切米廿五石五人扶持	荒川徳左衛門	父三郎太夫代百五十石並ノ通百石二減 元禄四年三郎太夫跡目五人扶持被下、宝永四年御切米被下
	切米貳十石三人扶持	小川茂左衛門	祖父藤九郎代百五十石並ノ通百石二減、此跡目元禄十二養父武左衛門七人扶持被下、宝永四廿五石五人扶持二被成下 宝永七年武左衛門跡目此通被下、五石二人扶持上ル

松平文庫892 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳(A0143-01317)

A0143-01317.001 (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳
DA福井 (給禄)

	切米廿五石五人扶持	大町金蔵	養祖父宇右衛門代百五十石並ノ通百石二減、此跡目元禄三年養父吉左衛門二此通被下 当御代正徳二年吉左衛門跡目被下
	切米廿三石五人扶持	斎藤理右衛門	養父治左衛門代百五十石、貞享三此通御切米御扶持二被成下 宝永元年治左衛門跡目被下
	切米廿五石五人扶持	渥美助左衛門	養父助左衛門元禄五年新知百五十石被下 宝永四年養父助左衛門病氣二付拝知ハ上リ此通被下
	切米廿五石五人扶持	団野万右衛門	父軍兵衛代百石 元禄十年跡目此通被下
	切米廿石三人扶持	井戸久兵衛	養祖父久兵衛代百石、此跡目元禄七養父市左衛門二七人扶持被下、宝永四御切米廿五石五人扶持二被成下 当御代正徳二年市左衛門跡目此通被下、五石二人扶持上ル
	切米廿五石五人扶持	松沢勘太夫	父郷左衛門代百石 元禄八年郷左衛門跡目此通被下
	切米廿五石五人扶持	河崎源八	曾祖父茂兵衛代百石、此家督其砌養祖父茂太夫二被下、其跡知元禄十六養父基助二被下 宝永七年基助跡目此通被下
60143-01317_034	切米廿五石五人扶持	平野玄節	祖父玄察代貳百石半知百石、此跡目元禄三養父[実兄]玄察へ十人扶持被下 宝永五養父玄察跡目御扶持方被下、正徳三此通二被成下
	切米廿石五人扶持	狩野宗碩	父泉石代百五十石並ノ通百石二減 元禄十四年父泉石跡目此通被下
	七人扶持	嶋津左四郎	清浄院様御代御取立、祖父庄左衛門代百五十石並ノ通百石二被減、此跡目元禄七年養父庄左衛門二十人扶持被下 宝永五年養父庄左衛門跡目五人扶持被下、正徳四年二人扶持被増下
	七人扶持	多喜田虎松	養曾祖父五兵衛御取立、元禄四大番へ入、同十一年新知百石被下、此跡知養祖父[実ハ父]伴蔵二被下、其跡目宝永六年養父藤内二切米廿五石五人扶持被下 享保二年藤内跡目此通被下
	先御代依願拝知ヲ御切米二被成下		
	切米拾五石三人扶持	栗原作左衛門	自分代拝知五十石其儘被下処、元禄九年願二付此通二被直下
		[アキ]	
	当御代依願拝知ヲ釐別ニ御切米被下		
	切米廿五石五人扶持	高村源四郎	正徳三年願二付拝知ヲ養子四郎左衛門二被下、四郎左衛門御擬作此通被下
	最前拝知取口当御代跡目之時御扶持御切米二被成下 面々		
	三十五人扶持	江川富之助	祖父安右衛門七百石半知三百五十石、此跡知宝永五年父安右衛門二被下 享保二年父安右衛門跡目此通被下
	廿五人扶持	有賀彦八	祖父織部代五百石半知貳百五十石、此跡知元禄九年父角左衛門二被下 正徳二年角左衛門跡目此通被下
	廿五人扶持	三寺牛徳	父与右衛門代五百石半知貳百五十石 正徳二年与右衛門跡目此通被下
	十五人扶持	雪吹清太郎	祖父喜左衛門代三百石半知百五十石、此跡知宝永四年父喜左衛門二被下 正徳四年父喜左衛門跡目此通被下
	七人扶持	服部左伝次	祖父三郎兵衛代百五十石並ノ通百石二減、此跡目父三郎兵衛二七人扶持被下、宝永四廿五石五人扶持二被成下 享保元父三郎兵衛跡目此通被下
	切米廿五石五人扶持	平塚権七	祖父清右衛門代百石、此跡知宝永四年父清右衛門二被下 享保元年父清右衛門跡目十人扶持被下、同六年此通被成下
	五人扶持	滝勘左衛門	養父了義代貳百五十石半知百廿五石、此家督其子勘兵衛二被下処、享保二年勘兵衛御改易二付了義二此通御扶持被下 享保三年養父了義跡目被下
		[アキ]	

松平文庫892 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳(A0143-01317)

(表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳
DA福井 (給禄) (姓名) (履歴)

		[アキ]	
A0143-01317_035	最前より御切米御扶持方被下 面々		
	切米廿五石五人扶持	中村条右衛門	自分代卅石七人扶持並ノ通減
	切米廿五石五人扶持	長野与左衛門	自分代卅石七人扶持並ノ通減
	切米廿五石五人扶持	津田庄左衛門	自分代卅石七人扶持並ノ通減
	切米廿五石五人扶持	伊黒与太夫	自分代卅石七人扶持並ノ通減
	切米廿五石五人扶持	薄井伴右衛門	養父[実ハ兄]田中甚五右衛門代五人扶持、元禄三年此通御切米被下 元禄四年甚五右衛門跡目被下
	切米廿五石五人扶持	丹羽与一右衛門	養父小左衛門代廿人扶持ヲ十人扶持ニ減、其以後御切米被下 元禄四年小左衛門跡目被下
	切米廿五石五人扶持	山本清右衛門	養父[実兄]清右衛門代廿人扶持十人扶持ニ減、元禄三年此通御切米被下 元禄十年養父清右衛門跡目被下
	切米廿五石五人扶持	高畑伊作	父与五左衛門代卅石七人扶持並ノ通減 宝永二年跡目被下
	切米廿五石五人扶持	藤井曾兵衛	自分代十八石四人扶持内一人扶持減 正徳三年御右筆ニ被仰付節此通被成下
	切米廿五石五人扶持	松山弥太郎	養祖父吉右衛門代卅八石七人扶持ヲ減、此家督其砌父弥五太夫ニ此通被下 正徳四年弥五太夫跡目被下
	切米廿五石五人扶持	大久保嘉内	元禄五年養母あこ跡目十三石四人半扶持被下 当御代正徳五年御小姓ニ被仰付此通ニ被増下
	切米廿五石五人扶持	立岩儀右衛門	養父平太夫卅石五人扶持ヲ廿五石三人扶持ニ減 正徳二年跡目被下、同五年御小姓ニ被仰付式人扶持御加増
	切米廿五石五人扶持	戸田弥次兵衛	養父金兵衛代廿五石五人扶持並ノ通廿石三人扶持ニ減 貞享三年跡目被下、当御代正徳五年五石式人扶持御加増
	切米廿五石五人扶持	岡田又五郎	養父宗兵衛代卅石七人扶持並ノ通被減[廿五石五人]、元禄十四年御番組御削役人並ニ被仰付御切米五石被減、当御代正徳二年如元被成下 享保元年跡目被下
	切米廿五石五人扶持	菅沼平助	養祖父平兵衛代廿五石五人扶持並ノ通廿石三人扶持ニ減、此跡目元禄七父岡小左衛門ニ被下 正徳二年小左衛門跡目被下、享保三年御手廻ニ被仰付節此通被増下
		[アキ]	
		[アキ]	
	切米廿石五人扶持	立岩八郎兵衛	自分代十石式人半扶持最前ノ養母こゝ為跡目被下来 元禄十四年此通ニ被成下
A0143-01317_036	切米廿石五人扶持	吉池寛左衛門	父武右衛門代廿五石六人扶持廿石四人扶持ニ減 貞享三年跡目五人扶持被下、元禄十四年此通ニ被成下
	切米廿石五人扶持	西村平右衛門	父六兵衛代十五石三人扶持 元禄八年跡目被下、同十四年五石式人扶持御加増
		[アキ]	
	切米廿石四人扶持	坂上又八	養父又兵衛代廿石五人扶持内式人扶持減 宝永二年跡目被下、正徳元御貝役ノ節一人扶持被増下
		[アキ]	

[A0143-01317_001](#) (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳
[DA福井](#) (給禄)

	(姓名)	(履歴)
切米廿石三人扶持	武部作太夫	自分代廿五石五人扶持並ノ通減
切米廿石三人扶持	築兵右衛門	父兵右衛門代廿石四人扶持内一人扶持減 此以後五石一人扶持御取上拾五石貳人扶持二被被仰付 元禄四年跡目被下、当御代正徳二年五石一人扶持増如元被成下
切米廿石三人扶持	中村又兵衛	父太郎兵衛代十七石四人扶持内一人扶持減 元禄四年太郎兵衛跡目被下、正徳五年三石御加増
切米廿石三人扶持	松原七太夫	養父七太夫代廿石四人扶持内一人扶持減 元禄八年養父七太夫跡目被下
切米廿石三人扶持	荻原猪太夫	父猪太夫代卅石七人扶持並ノ通減廿石五人扶持被下 此跡目貞享三年十一月父猪太夫為養子[実ハ、弟]丞太夫ニ廿石三人扶持被下 元禄十二年丞太夫願ニ付丞太夫御擬作被下之
切米廿石三人扶持	青木与右衛門	父与右衛門代廿五石五人扶持並ノ通被減 宝永三年父与右衛門跡目被下
切米廿石三人扶持	宮原猪左衛門	父大内七郎兵衛代御擬作此通被下 宝永七年七郎兵衛跡目被下
切米廿石三人扶持	柳下勘七	父喜左衛門代廿石五人扶持並ノ通減 宝永七年跡目被下
切米廿石三人扶持	津田伝七	父伝右衛門代廿五石五人扶持並ノ通減廿石三人扶持 元禄十一年跡目五人扶持被下、正徳二年此通二被成下
切米廿石三人扶持	渡辺六太夫	父六太夫代廿石五人扶持並ノ通減 正徳四年父六太夫家督被下
切米廿石三人扶持	瀬尾曾兵衛	父曾兵衛代廿五石五人扶持並ノ通減 正徳五年父曾兵衛跡目被下
切米廿石三人扶持	白井友右衛門	養父茂左衛門代廿石五人扶持並ノ通減 享保元年茂左衛門家督被下
切米廿石三人扶持	荻野理右衛門	養父[実ハ祖父]理右衛門代廿五石五人扶持並ノ通減 享保四年養父理右衛門跡目被下
A0143-01317_037 最前於吉江御取立 面々		
切米廿五石三人扶持	内田安右衛門	父小左衛門代廿石五人扶持内貳人扶持減 元禄七年跡目被下、同十年五石御加増
切米廿石五人扶持	天谷新右衛門	父藤左衛門代廿五石七人扶持減、其砌家督被下
切米廿石五人扶持	陶山彦右衛門	自分代三人扶持ノ処、元禄十四年此通被成下 但祖父六郎兵衛隠居ノ跡目三人扶持当彦右衛門ニ被下、父彦右衛門跡目ハ兄六郎兵衛ニ被下
切米廿石四人扶持	下川弥次右衛門	自分代廿石五人扶持内貳人扶持減、此以後御暇被下、元禄六年帰参被仰付 元禄六年如元貝役ニ付一人扶持被増下
切米廿石三人扶持	榊原七郎左衛門	自分代廿石五人扶持内貳人扶持減
切米廿石三人扶持	雪吹牛兵衛	父牛兵衛代廿石五人扶持内貳人扶持減 元禄十四年父牛兵衛跡目被下
切米廿石三人扶持	中山権兵衛	養父忠兵衛代廿石五人扶持内貳人扶持減 享保四年忠兵衛跡目被下
切米十七石三人扶持	村田平太夫	養父刑左衛門代十七石四人扶持内一人扶持減 正徳三年刑左衛門跡目被下
切米十七石三人扶持	久連松茂八	祖父治左衛門代廿石五人扶持内二人扶持減、此跡目宝永四年養父治助ニ被下 正徳四年治助跡目此通被下三石減
切米十七石三人扶持	陶山与五左衛門	祖父彦右衛門代廿石五人扶持内貳人扶持減、此跡目其年養父六郎兵衛ニ被下 正徳五年六郎兵衛跡目此通被下三石減
	[アキ]	

(表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳

DA福井 (給禄) (姓名) (履歴)

最前、清浄院様御代御取立

七人扶持 勝木権太夫 養祖父五右衛門代卅石三人扶持内五石減、此跡目元禄七年父五右衛門二被下
宝永六年父五右衛門跡目五人扶持被下、享保三年式人扶持被増下

切米廿石三人扶持 石井甚平 貞享元年新番二御取立

[アキ]

[アキ]

[アキ]

[アキ]

貞享三年以後 先御代被召出 面々

切米廿五石五人扶持 寺沢勘左衛門 貞享四年被召出

切米廿五石五人扶持 真杉勘治 元禄三年被召出

切米廿五石五人扶持 香西治助 元禄三年被召出

切米廿五石五人扶持 小倉重太夫 養父平左衛門代三百石半知百五十石、其砌嫡子平左衛門二被下処、平左衛門乱心仕二付養二男重太夫ヲ被召出
元禄三年被召出

切米廿五石五人扶持 梶川藤兵衛 元禄十一年父溝口市左衛門跡目之節兄彦四郎御擬作被下

切米廿五石五人扶持 松原定右衛門 元禄十四年被召出

切米廿五石五人扶持 横山弥三郎 元禄十六年被召出

切米廿五石五人扶持 坂井勘市 宝永二年被召出

切米廿五石五人扶持 真杉喜六 宝永四年被召出

切米廿石五人扶持 西脇豊治 養父基五太夫元禄三年被召出此通被下
宝永四年跡目被下

切米廿五石五人扶持 妹尾平八 宝永四年被召出

切米廿五石五人扶持 花木彦作 養父彦作元禄五年被召出此通被下
正徳五年養父彦作跡目被下

切米廿五石五人扶持 高田弥一郎 養父藤太夫貞享四年被召出此通被下
享保六年跡目被下

切米廿五石五人扶持 鈴木清八 元禄十年被召出御扶持御合力銀被下、享保六年此通被成下

[アキ]

貞享三年御暇被下、先御代被召返 面々

切米廿五石五人扶持 福田八郎左衛門 自分代百五十石、貞享三年御暇被下
元禄三年被召返此通被下

松平文庫892 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳(A0143-01317)

(表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳
DA福井 (給録)

		(姓名)	(履歴)
	切米廿五石五人扶持	和田長左衛門	養父金左衛門自分代貳百石、貞享三年御暇被下処、元禄六年被召返此通被下 宝永四年金左衛門跡目被下
A0143-01317-039	当御代被召出 面々		
	切米廿五石五人扶持	井上七之助	正徳三年被召出
	切米廿五石五人扶持	生田六左衛門	正徳三年被召出
	切米廿五石五人扶持	石川弥五八	享保元年被召出
	切米廿五石五人扶持	多田伝八	享保元御右筆二被召出廿五石三人扶持被下、同五年二人扶持御加増
	切米廿五石五人扶持	松原仲次郎	享保二年被召出
	切米廿五石五人扶持	落合忠四郎	享保二年御手廻二被召出御合力銀御扶持被下 享保三年御小姓二被仰付此通被下
	切米廿五石五人扶持	栗原伝治	享保三年被召出
	切米廿五石五人扶持	鈴木忠八	享保四年被召出
	切米廿五石五人扶持	梅田定八	享保四年被召出
	切米廿五石五人扶持	大野与三七	正徳三御手廻二被召出御合力銀御扶持被下也 享保五年此通御切米被下
	切米廿五石五人扶持	堀右内	宝永二御部屋御小姓二被召出、正徳二新知百石被下処享保二拝知被召上 享保五年重而被召出此通被下
	切米廿五石五人扶持	雨森金治	享保六年被召出
	切米廿五石五人扶持	須崎三太夫	享保六年被召出
	切米廿五石五人扶持	立岩平次郎	享保六年被召出
		[アキ]	
		[アキ]	
	御合力銀廿枚五人扶持	鈴木源兵衛	正徳元年被召出
	御合力銀廿枚五人扶持	中村弥五作	正徳五年被召出
	御合力銀廿枚五人扶持	堀江太兵衛	享保二年被召出
A0143-01317-040	御合力銀廿枚五人扶持	宮北八郎左衛門	享保四年被召出
	御合力銀廿枚五人扶持	荒川孫三	享保四年被召出
	五人扶持	松波伝蔵	正徳元年被召出
	五人扶持	岸友次郎	享保四年被召出

(表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳
DA福井 (給禄)

(姓名) (履歴)

五人扶持	明石権之助	享保五年被召出
	[アキ]	
	[アキ]	
	[アキ]	
	[アキ]	
貞享三年後、先御代御取立 面々		
切米廿五石三人扶持	伊藤六郎右衛門	父官兵衛御取立 元禄十二年跡目無相違被下
切米廿石三人扶持	高江猪右衛門	父猪右衛門御取立 元禄十五年跡目無相違被下
切米廿石四人扶持	原田勘五右衛門	養父四郎右衛門御取立 元禄十六年跡目無相違被下内一人扶持ハ宝永六御貝役二付翌春被増下
切米廿石三人扶持	小堀元右衛門	養父七右衛門御取立 元禄十六年跡目無相違被下
切米廿石三人扶持	大久保礪右衛門	父田辺次太夫御取立 正徳元年家督無相違被下
切米廿五石三人扶持	山口作右衛門	養父弥太夫御取立 正徳元年家督無相違被下
切米廿石五人扶持	来栖半之丞	養父半之丞御取立 正徳二年跡目無相違被下
切米廿石四人扶持	加藤新兵衛	養父新兵衛御取立御切米廿五石五人扶持 元禄十一年跡目七人扶持被下、正徳二年此通被成下
切米廿石三人扶持	葛岡宗左衛門	父甚右衛門御取立 享保元年家督無相違被下
切米廿三石三人扶持	川崎仁右衛門	其身御取立、元禄七年御留守番へ入 内五石ハ正徳三年御加増被下
切米廿石三人扶持	高橋吉兵衛	其身御取立、元禄十六年御留守番へ入
切米廿石五人扶持	寒江与兵衛	其身御取立、元禄十年新番入、宝永四大番へ入
切米廿五石三人扶持	川崎三郎兵衛	其身御取立、元禄四年新番へ入、正徳元大番へ入
切米廿五石五人扶持	松永郷左衛門	其身御取立、宝永元新番二入、享保二御書院番へ入 内五石宝永五御加増、五石式人扶持享保二御加増
切米廿五石五人扶持	本儀竹右衛門	其身御取立、宝永二新番二入、正徳三御書院番二入、此節御貝役二付一人扶持被増下 内五石宝永五養父源助跡配被下、五石一人扶持享保四御加増被下
	[アキ]	
七人扶持	別井善兵衛	父善兵衛御取立、新番二入、御切米十三石三人扶持 宝永六年跡目四人扶持被下、御留守番へ入、正徳四年三人扶持御加増
五人扶持	本儀源太郎	祖父源助御取立、新番二入、御切米廿五石五人扶持、此跡目宝永五廿石五人扶持養父源五右衛門二被下 享保六年源五右衛門跡目此通被下
	[アキ]	

A0143-01317-001 (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳
DA福井 (給祿)

DA福井

(表紙)貞享三年御新規以不忠付中件知并御取立被下被
(給禄)

(姓名)

(履歴)

当御代御取立 面々			
切米廿石四人扶持	井上弥太夫	父八兵衛御取立、正徳二年新番二入 正徳四年跡目被下、内一人扶持ハ享保二年御貝役二付被増下	
切米廿石三人扶持	上坂才右衛門	其身御取立、正徳三年御留守番へ入	
切米廿石三人扶持	織田仙右衛門	其身御取立、正徳五年大番二入	
切米廿石三人扶持	川地治右衛門	其身御取立、正徳五年御留守番へ入	
切米廿五石三人扶持	榎尾又左衛門	其身御取立、正徳二年新番二入、享保元年御留守番二入	
切米拾七石三人扶持	河合五右衛門	其身御取立、享保二年御留守番へ入	
切米廿石三人扶持	牧与次兵衛	其身御取立、享保三年御留守番へ入	
切米廿石三人扶持	竹内与五太夫	其身御取立、元禄十年新番二被入処、正徳四年番組御削御切米貳石二人扶持被減 享保三年如元新番二被入貳石御加増、同五年御留守番へ入	
切米廿石三人扶持	近藤多助	其身御取立、享保五年大番二入	
△新番 但[知行取并御新規以前御取立、新番入ノ面々ハ其同様ノ所ニ記之]			
貞享三年後、先御代御新番二被召出 面々			
切米廿石五人扶持	植原次郎右衛門	元禄十五年被召出	
切米廿石三人扶持	関甚五右衛門	元禄十年芦田右衛門家来ヨリ被召出、内三石正徳三御加増	
先御代御取立新番入 面々			
切米十八石三人扶持	松原久太夫	養父久太夫御取立 宝永七年跡目被下	
切米十五石三人扶持	丹羽与左衛門	父与左衛門御取立、廿石五人扶持被下 享保元年跡目此通被下	
[アキ]			
当御代新番二被召出			
切米十八石三人扶持	落合理兵衛	享保六年被召出	

松平文庫892 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳(A0143-01317)

A0143-01317_001 (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳
DA福井 (給禄) (姓名) (履歴)

			[アキ]
	当御代御取立新番入 面々		
	切米廿五石三人扶持	加藤清兵衛	正徳二御取立 内五石正徳二御加増
	切米廿五石五人扶持	松永唯右衛門	正徳三御取立 内五石正徳三御加増、五石貳人扶持享保三御加増
	切米十八石三人扶持	佐藤善兵衛	正徳三御取立
A0143-01317_001	切米廿石三人扶持	塚谷源左衛門	正徳三御取立 内五石御取立ノ節御加増
	切米廿石三人扶持	福田門左衛門	正徳三御取立 内五石御取立ノ節御加増
	切米十八石三人扶持	宇貝八郎右衛門	正徳五御取立
	切米十八石三人扶持	畑中儀兵衛	享保元御取立
	切米貳十石三人扶持	柳下瀨兵衛	享保元御取立 内三石御取立ノ節御加増
	切米十八石三人扶持	小木甚助	享保三御取立
	切米廿石三人扶持	荻原丞太夫	元禄十年御取立新番二被入処、正徳四御番組御削御切米貳石貳人扶持被減 享保三年如元新番二被入三石御加増
	切米十八石三人扶持	伊藤作右衛門	享保四御取立
	切米十八石三人扶持	山形多次右衛門	享保四御取立
	切米十八石三人扶持	岡田戸右衛門	正徳三御取立新番二被入処、同四御番組御削御切米五石貳人扶持被減 享保五年如元新番へ被入三石御加増
	五人扶持	伊藤勘之丞	父久太夫御取立御切米十八石三人扶持被下 正徳四跡目此通被下
			[アキ]
			[アキ]
	新番並		
	三人扶持	関平太夫	享保二年御扶持被下
	三人扶持	塚谷安左衛門	享保四年御扶持被下
			[アキ]
			[アキ]
			[アキ]
			[アキ]

(表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳			
DA福井	(給禄)	(姓名)	(履歴)
A0143-01317_044	△御医師 同並 但[知行取并御新規以後跡目御切米二成候ハ其類ノ所ニ記之]		
	御新規之御扶持方ニ被成下 面々		
	三十人扶持	半井黙真	自分代拝知七百石ノ処五十人扶持ニ被成下、宝永七年隠居被仰付、家督嫡子為竹二被下、黙真二別二十人扶持被下、正徳二年為竹御改易、其砌二男岡本半兵衛ニ新知貳百石被下、同四年半兵衛病氣ニ付黙真願之通拝知被召上、此節廿人扶持被増下都合此通被成下
	五十人扶持	伊藤宜斎	祖父宗恕代拝知七百石廿人扶持之処、翌貞享四年五十人扶持被下、此跡目宝永五年養父平庵ニ被下 宝永六年平庵跡目被下 但[宝永四年宗恕為二男被召出十五人扶持被下大番被入、右ノ自分御扶持方ハ上ル]
	最前より御切米御扶持方被下 面々		
	切米廿五石五人扶持	田辺宗珉	自分代五人扶持銀廿枚被下処、内十枚被減、正徳三年御切米此通被下
	切米廿五石五人扶持	小嶋宗律	父良甫代切米五十石十人扶持此通ニ被減 元禄十一年跡目被下
	十人扶持	山脇全庵	祖父立元代四十石十五人扶持之処、廿石五人扶持ニ被減、此跡目養父隆庵ニ被下、正徳元年新知百石被下 正徳五年隆庵跡目被下
	貞享三年後、先御代被召出 [初被召出以年月先ニ記]		
	切米廿五石五人扶持	栗崎道察	養父道喜拝知三百石貞享三御暇被下、其年道察被召出此通被下
	五人扶持	妻木宗雲	貞享四年祖父宗雲被召出廿五石五人扶持被下、此跡目元禄十六年養父玄真ニ被下 享保四年玄真病氣ニ付為家督被下
	切米廿石三人扶持	橋本春貞	元禄元年祖父春安被召出廿五石五人扶持被下、此跡目宝永六年養父[実兄]春安ニ被下 正徳四年養父春安跡目七人扶持被下、享保四年此通被成下
	十人扶持	森栄庵	元禄五年養父玉栄被召出十五人扶持被下、正徳二年五人扶持御加増 正徳三年玉栄跡目此通被下
	切米廿五石五人扶持	勝沢一順	元禄九年父一益被召出廿石三人扶持被下 正徳五年跡目被下、享保元年五石貳人扶持御加増
	廿人扶持	岡仙隆	元禄十年被召出 内五人扶持享保六年御加増
A0143-01317_045	[アキ]		
	七人扶持	平井道仙	元禄十二年養父玄仙被召出廿五石五人扶持被下 享保三年跡目被下
	五人扶持	田代養哲	元禄十五年被召出五人扶持被下処、宝永二年被召上養父養元ト父子二十人扶持被下 正徳三年如元被成下
	切米廿石三人扶持	多田汲古	元禄五年御取立 内三石正徳五年御加増
	切米廿石三人扶持	狩野興碩	元禄八年被召出七人扶持被下 正徳三年此通被成下
	十五人扶持	鶴沢養琢	宝永五年被召出十人扶持被下 正徳四年五人扶持御加増
	[アキ]		
	[アキ]		
	切米廿五石五人扶持	舟岡周伯	正徳二年被召出
	切米廿石三人扶持	吉田玄盛	正徳三年被召出

松平文庫892 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳(A0143-01317)

[A0143-01317_001](#) (表紙) 貞享三年御新規以来惣侍中拝知并御擬作被下帳

DA福井 (給禄) (姓名) (履歴)

	切米廿石五人扶持	三好玄東	正徳三年母妙院へ被下來候御扶持方妙院願二付被下 享保二年御切米被下
		[アキ]	
	式十人扶持	村上三悦	正徳六年被召出
	切米廿五石五人扶持	平山道印	享保元年被召出
	五人扶持	本山為仙	正徳四年養父為仙被召出廿石三人扶持被下 正徳五年養父為仙跡目被下
	五人扶持	上田万隆	享保五年養父万順被召出廿五石五人扶持被下 享保六年万順跡目被下
	切米廿石五人扶持	榎並芸碩	享保三年被召出七人扶持被下 享保六年此通被成下
	切米廿石三人扶持	橋本専佐	享保四年御取立 内五石享保五年御加増
		[アキ]	
		[アキ]	
A0143-01317_046		[アキ]	
	享保六年辛丑六月廿五日記		
A0143-01317_047	(裏表紙)		

* 福井県文書館複製本番号 A4632